

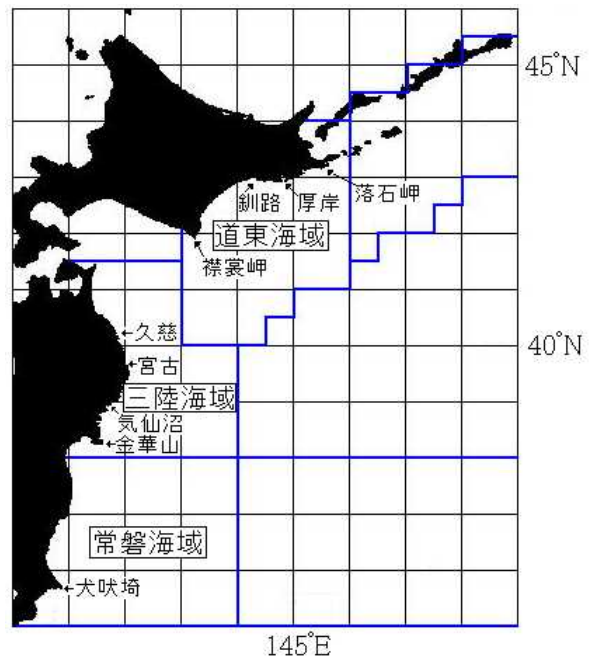
2023年度 第9回サンマ中短期漁況予報

－ 別表の水産関係機関が検討し一般社団法人漁業情報サービスセンターがとりまとめた結果 －

今後の見通し(2023年12月上旬～12月下旬)のポイント

来遊量

- ・道東海域では、12月上旬以降は来遊が無い。
- ・三陸海域では、12月上旬の来遊量は低位水準で推移する。
- ・常磐海域では、12月上旬は断続的な来遊があるが、来遊量は少ない。



海域の名称

問い合わせ先

一般社団法人漁業情報サービスセンター 水産情報部
担当：渡邊、緑川
電話：03-5547-6889、ファックス：03-5547-6881
当資料のホームページ掲載先URL
<https://www.jafic.or.jp/information/category/gyokyo/>

2023年度 第9回サンマ中短期漁況予報

1. 今後の見通し

予測期間：2023年12月上旬から12月下旬までの旬別

対象海域：道東海域、三陸海域、常磐海域

対象漁業：さんま棒受網漁業

対象魚群：南下回遊群

1) 道東海域

(1) 来遊量

12月上旬以降は、来遊は無い。

(2) 漁場

12月上旬以降は、漁場は形成されない。

2) 三陸海域

(1) 来遊量

12月上旬の来遊量は、低位水準で推移する。12月中旬以降は断続的な来遊となり、終漁となる。魚群の多くが、三陸海域の東側を南下する。

(2) 漁場

12月上旬～中旬は、三陸南部に漁場が形成される。12月下旬は、漁場は形成されない。

3) 常磐海域

(1) 来遊量

12月上旬～12月下旬は、断続的な来遊があるが、来遊量は少ない。

(2) 漁場

12月上旬～12月中旬は、常磐北部に漁場が形成される。12月下旬は、漁場は形成されない。

2. 予測の概要

海 域		12月上旬	12月中旬	12月下旬
道東海域	来遊量			
	動向			
	漁 場			
三陸海域	来遊量	————→	———→	———→
	動向	低位水準	断続的	断続的
	漁 場	三陸南部	三陸南部	
常磐海域	来遊量	———→	———→	———→
	動向	断続的	断続的	断続的
	漁 場	常磐北部	常磐北部	

3. 漁況の経過概要（11月中旬）

1) 道東海域

(1) 来遊量

道東海域における来遊量は、11月上旬より増加し、前年を上回ったものの、少なかった。CPUE（1網あたりの漁獲量）は11月上旬より増加し、前年を上回った。

(2) 漁場

道東海域では、落石南20海里～霧多布南20海里に漁場が形成された。

落石南20海里～霧多布南20海里的漁場水温9～10℃では、11月13日夜以降、大型船が1～15隻程度と小型船が操業。大型船で最高45トン、平均14.4トン漁獲した。

主漁場は、オホーツク海の羅臼沖であった。

オホーツク海の羅臼沖の漁場水温9～13℃では、大型船が5～10隻程度と小型船が操業。大型船で最高65トン、平均15.3トン漁獲した。

(3) 魚体

落石南20海里～霧多布南20海里および羅臼沖では、体長21～27cmモードであった。体重は30～70gが主体であった。

2) 三陸海域

(1) 来遊量

三陸海域における来遊量は、11月上旬と同程度であり少ないものの、前年を上回った。CPUE（1網あたりの漁獲量）は11月上旬と同程度であり、前年を上回った。

(2) 漁場

三陸海域では、釜石東10海里、気仙沼南東20海里、金華山南10海里に漁場が形成された。

釜石東10海里的漁場水温16℃では、11月12日夜に小型船で操業した船があり、0.5トン程度漁獲した。

気仙沼南東20海里的漁場水温17℃では、11月14日夜に小型船で操業した船があり、1.5～3トン程度漁獲した。

金華山南10海里的漁場水温18～20℃では、11月15日夜に大型船で操業した船があり、1トン程度漁獲した。

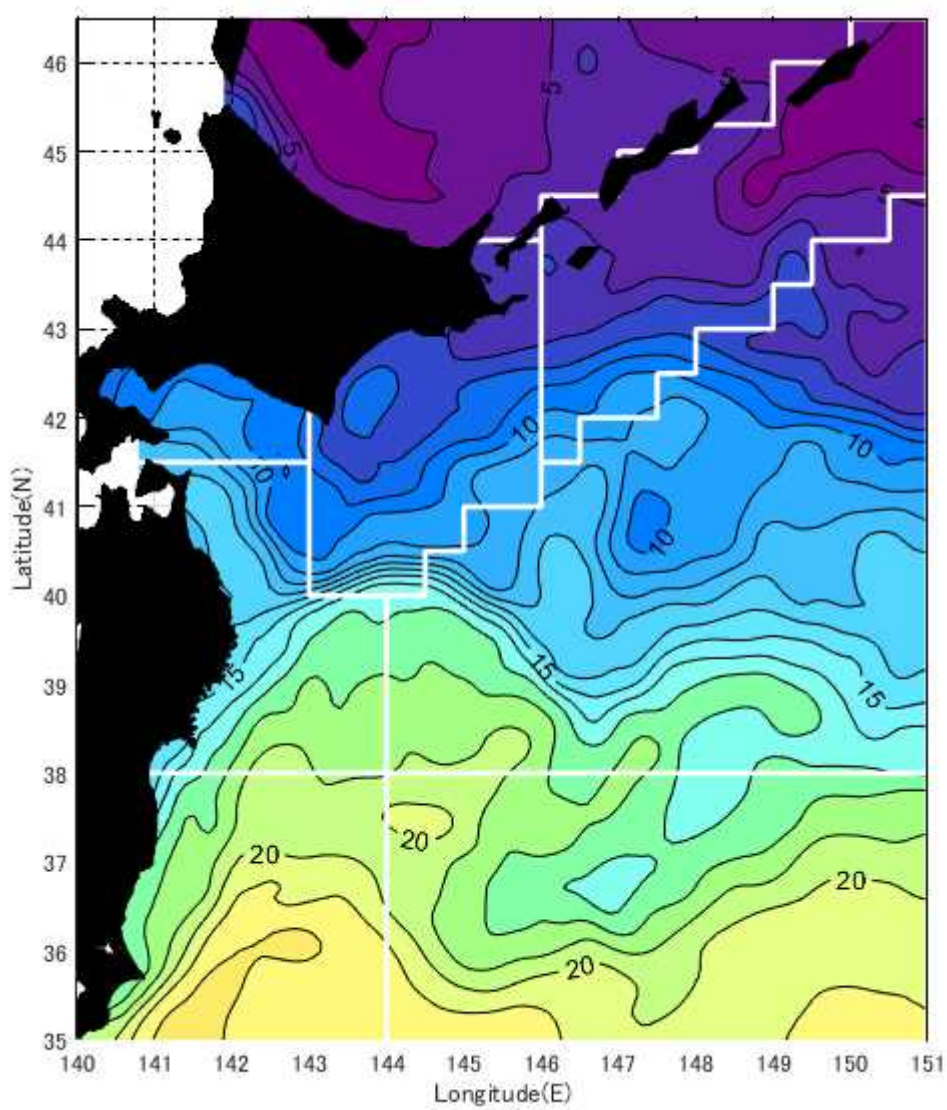
主漁場は、三陸海域より東側である宮古東北東150海里～東220海里的漁場水温13～15℃であった。11月12日、15日、16日夜に大型船が10～35隻程度操業し、最高13トン、平均5.8トン漁獲した。

(3) 魚体

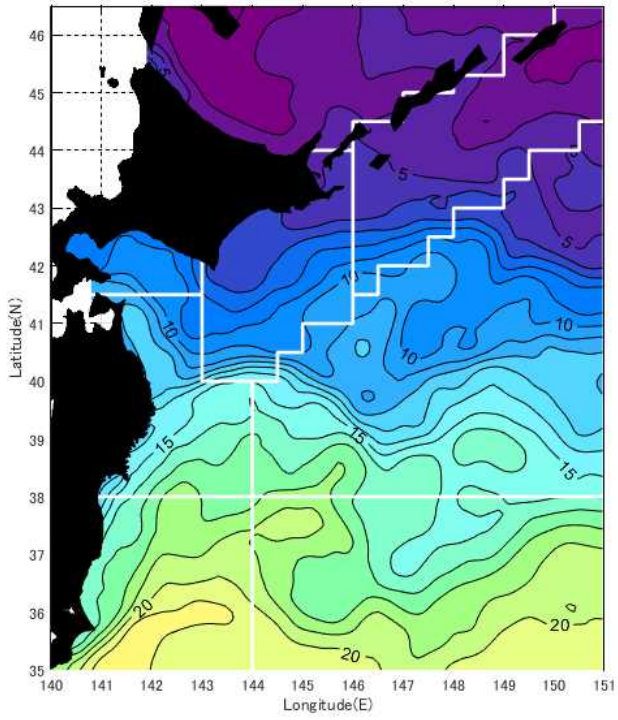
三陸海域では、体長27～30cmモードであった。体重は80～110gが主体であった。

4. 予測水温分布図

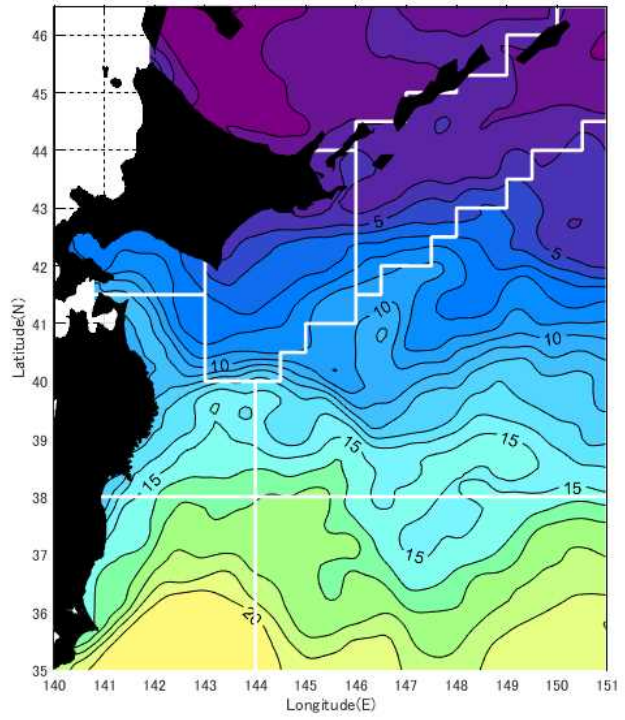
12月上旬予測表面水温分布図



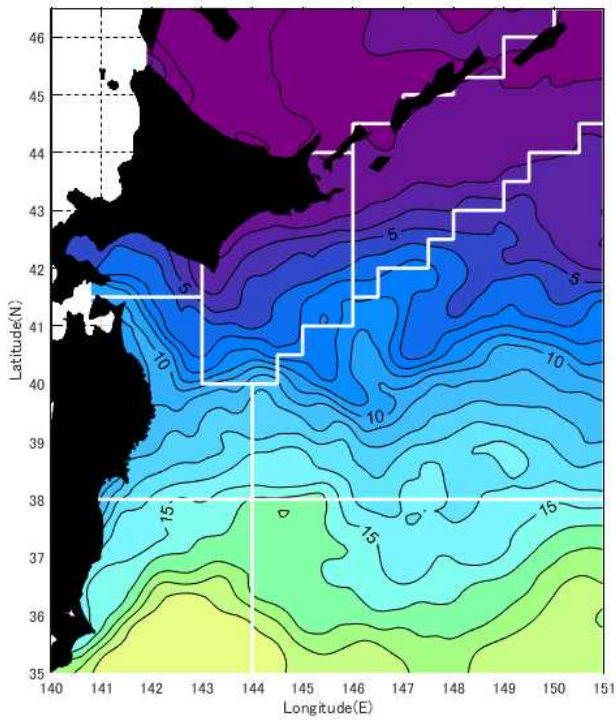
12月中旬予測表面水温分布図



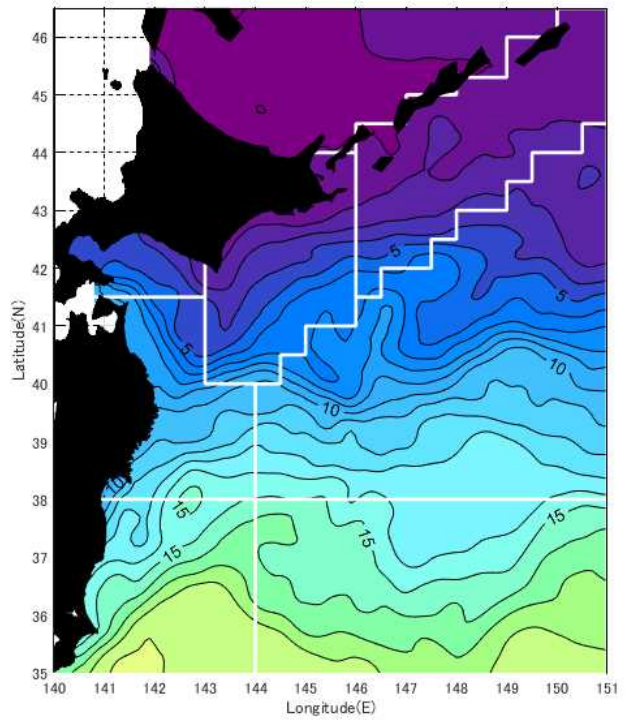
12月下旬予測表面水温分布図



1月上旬予測表面水温分布図



1月中旬予測表面水温分布図



参 画 機 関

<p>地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 水産研究本部 釧路水産試験場</p> <p>岩手県水産技術センター</p> <p>宮城県水産技術総合センター</p> <p>福島県水産海洋研究センター</p>	<p>茨城県水産試験場</p> <p>千葉県水産総合研究センター</p> <p>国立研究開発法人 水産研究・教育機構 水産資源研究所</p> <p>(取りまとめ機関) 一般社団法人 漁業情報サービスセンター</p>
--	---